

宮津市廃棄物減量等推進審議会 第2回資源循環検討部会 会議記録

日時：令和4年11月8日(火) 午後2時00分から3時10分まで

場所等：リモート開催（宮津市防災拠点施設2階 会議室）

出席者：リモート参加 笠井裕代委員、小谷美穂委員、山川 肇委員（会長）
オブザーバー 岩崎靖之様、片山禎彦様

現地参加 瀬戸享明委員、黒岡芳子委員、小畑晴美委員、小西 均委員
オブザーバー 居村 真様

事務局 今井副市長、山根部長、廣瀬課長、山本係長、井上主査

欠席者：古橋由季委員、松田高正委員、幾世健史委員

1 開会

2 報告

(1) 令和4年9月30日開催の宮津市廃棄物減量等推進審議会第2回全体会について

(2) 令和4年10月6日開催の宮津市議会全員協議会について

資料1 **資料2**

事務局説明。質疑なし。

3 議事

(1) 宮津市プラスチック等資源循環の促進等に関する条例の制定について **資料3**

①パブリックコメントの結果について

事務局説明。対応（考え方）について原案どおり進めることで了承。

②条文（案）について

事務局説明。

特に意見なし。

③答申（案）について

事務局説明。

【質疑・意見】

（委員）

留意事項の(1)では「市民、事業者、観光客が連携し、」としているが、(2)では「市民、事業者等」とし「市民周知」に限定している。(2)に観光客を明示し、観光客にも周知するよう文言整理が必要ではないか。

（事務局）

留意事項(1)では、総括的な内容として整理しており、(2)は、市内向け、(3)は市外向け

として整理しているもの。

(部会長)

限られた文面の中で、書き尽くせないことがあっても一定仕方のない部分もあるし、特には大きな問題はないと思う。具体的内容は、今後の審議の中でしっかりと行っていくということをお願いしたい。他に意見等は。

(委員)

タイトルでプラスチックという言葉が出てきているだけで、文中ではプラスチックという言葉がないが大丈夫か。

(委員)

(1) のところで一カ所くらいはプラスチックの言葉があっても良いのではないか。

(委員)

タイトルでプラスチックの言葉が入っているので (1) (2) (3) のところであえて入れなくても良いのではないか。

周知に関しては、具体には、宿泊客はこちらに来て一定時間があるので、事業の浸透は可能かなと思うが、日帰り客への対応が難しいと思う。

(部会長)

具体のところでは、基本指針の審議の中で深めていきたい。

プラスチックの用語は本文の中で入れなくても良いとのご意見だったが。

事務局への質問だが、条例のタイトルの変更の意図は

(事務局)

庁内の議論において、他の市の条例との横並びの考え方で、「宮津市プラスチック等資源循環の促進等に関する条例」に変更させていただいている。

(部会長)

であれば、答申案において、そのことが反映できていない箇所があるので訂正をお願いします。

(オブザーバー)

資源化している廃棄物は様々であり、それを総じて「プラスチックをはじめとする資源循環の促進等」としているので、入れる方向で良いのではないか。

(部会長)

では、入れる方向で修正することにします。

観光客の点で漏れていることがあれば (3) で記載していきます。

修正案を事務局と詰めていくことにし、11月18日の全体会に提案することにします。

(2) 宮津市廃棄物の減量化及び適正処理等に関する条例の一部改正について 資料4

①宮津市ごみ減量化及び資源化調査等について

事務局、NTT ビジネスソリューションズ説明。

【質疑・意見】

(部会長)

中間報告ということをお聞きいただきたい。

(委員)

福祉施設では紙おむつの量が非常に多いということを実感した。

(委員)

9月の測定で年間の想定をされているが、今月からカニがはじまるなど、廃棄物には季節変動があるが、その点はどういう分析になっているか。

(NTT-BS)

ご指摘のとおりであり、対象施設への聞き取りにより補正をかけている。可能な限り正確な統計となるよう工夫している。

(委員)

もう少し継続的に、統計を取ることができないか。

(NTT-BS)

長期間の測量調査を実施すれば、その数値はより正確なものとなっていくが、今回は、そこはヒアリング調査や過去の実績によりカバーしているところ。また、今回の測量調査の実施では実施曜日について週末や月曜日に実施するなど工夫している。

(委員)

調査結果は、最終的にはもう少し詳細なものが出来上がるのか。生ごみの内訳というか。

(事務局)

今回の調査の目的が、7割を占める可燃ごみのうち、生ごみが多いだろうと仮定していた。これをコンポストなどによりどの程度減量化できるのかを見込んでいくための調査である。ご理解いただきたい。

(NTT-BS)

ごみの写真はとっているのですが、ごみの内容はこういったものですといったものは提示可能です。

(部会長)

NTTさんにおいては、委託の範囲内での業務実施となるが、可能な範囲でだせるデータを出してほしい。

②大型ごみ収集運搬の廃止について

事務局説明。

【質疑・意見】

(委員)

高齢者の分別や運搬などのゴミ出し問題があり、高齢化が進むにつれ深刻。セーフティネットで社会福祉協議会の架け橋さんを使うとの説明だが、それで大丈夫なのか。

(事務局)

説明において誤解があったかも知れない。セーフティネットは架け橋さんの事業を拡充する考えの下で、別事業としてやっつけようとするもの。細かな対象者については、今後、社会福祉協議会と協議していく。

(委員)

高齢者のゴミ出し問題については、しっかりと対応をしてもらいたい。

(委員)

対象者に要支援者と記載があるが、障害者も入るのか。

(事務局)

車両を所有しない障害者のみの世帯であれば対象としていく予定。本支援策は、福祉施策として実施していくもの。したがって、世帯の中に車両を所有される健常者がおられれば対象外としていく。その場合は、その方に直接搬入いただくか、許可業者をお願いしてもらうなどの対応をいただく。

(部会長)

許可業者へのフルセットでの委託となるが、料金はいくらになるか。

(事務局)

本日数字を持ち合わせていない。

(部会長)

調べておいてほしい。

この件に関しては、本日は、何かを決めるのか、意見交換に止めるのか。

(事務局)

本日は、意見交換に止めていただきたい。次回全体会で、さらに議論を深めていただき、年明けの第4回目の全体会で答申をいただきたい。

(部会長)

ではあと数回は議論するタイミングがあるということで、市民生活に直結する問題なので、次回に皆様からさらにご意見をいただきたい。

(3) その他

○今後の予定

宮津市廃棄物減量等推進審議会第2回全体会<対面開催>

令和4年11月18日(金)10:00~12:00 宮津市防災拠点施設

○その他(事務局)

説明漏れがあったのですが、新条例の条文につきましては、市の庁内で並行して文言等の確認作業を行っています。次回全体会でご提示するものは、修正したものをご提示させていただくこととなるのでお含みおきいただきたい。

今井副市長 謝辞

以上